

体験学習をどうぞ 049

2023.2.17(金)

【公立高校入試対策：中学2年数学】

1次関数

1次関数のグラフの特徴

1次関数のグラフ

さて、1次関数の学習も、次の段階へステップアップです。
グラフの学習です。

すでに、1年の「比例」で、グラフの学習はやりましたね。

x や y の座標、傾き、直線…

覚えていますか。

忘れた人は、直ちに「比例のグラフ」の復習をしておきましょう。

* 中学1年 「比例と反比例」No.17~No.22 20問あります。

比例は1次関数の特別な形

ところで、比例は1次関数の特別な形で…

比例のグラフは原点を通る直線でした。

すれば、1次関数も原点を通る直線かな…?

そうでもあるし、そうでもない!

生徒：「…???'」

どういふことでしょうか。

さっそく、「1次関数のグラフ」の学習を始めましょう。

グラフの重要性

グラフを使うと、ともなって変わる2つの量の変化の様子が”目に見える”ようになります。

関数は、比例から始まって、1次関数→2次関数→三角関数→指数・対数関数→微分・積分など
大学受験まで続きます。

扱う変化の様子はだんだんと複雑になっていきます。この複雑な変化はグラフをかくことによっ
て”簡単に”理解できるようになります。

だから、関数は、グラフを自在に扱えるかどうかで、理解の広がりや深さが決まります。

中・高校数学の”動脈”である関数を征服したい人は、

まず、このグラフを自在に扱えるように勉強をしましょう。



中2 数学・1次関数 No.10

体験学習

5 1次関数のグラフ(その1)

■ 1次関数のグラフの特徴 ■

【注】スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい。

■ **演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます。**

■ 「中2 数学・1次関数」★ 学習計画書 ★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

入試の1次関数に強くなる数学専門指導の数専ゼミ

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp